

School Rose Garden Project のまとめ

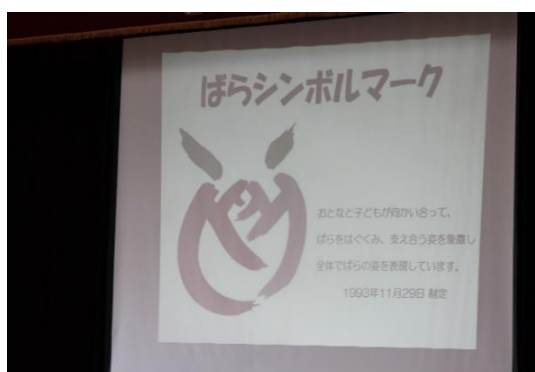
単元計画

総合的な学習の時間『生き方学習』において、世界バラ会議が2025年度に福山市で開催されるのを前に、福山が誇るばらについて歴史・品種などについて知ること、思いやり・優しさ・助け合いの精神「ローズマインド」を育むことを目的とする。

また、植栽活動においては本校で「ばらボランティア」として草取りなどを行っているが、ばらの生育方法を知り、ばら園清掃に役立てることを目的とする。

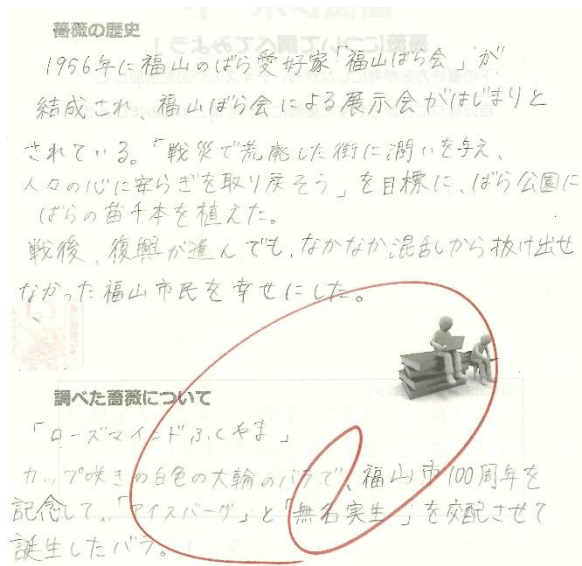
福山のばらの説明

教育委員会の方に来ていただき、福山のばらの歴史や福山独自のばらの種類についてお話しいただきました。ばらのシンボルマークのロゴマークの意味を知ることができました。



生徒の学び

ばらレポートを書きました。



薔薇の歴史

1956年には福山のばら愛好家47名により「福山ばら会」が結成されます。ばら愛好家により「戦災で荒廃した街に潤いを与え、人々の心に安らぎを取り戻そう」と、ばら公園にはばら苗千本を植えました。市民が熱心に育てたばらは、やがて真赤な花を咲かせました。

日本

時の流れの歴史は日本における記述は、江戸700年代の文政大「万葉」や「常陸風土記」が最古とされており、そのころは、そうび、しゅうびと書かれていました。防人の歌にある「道の端のうさぎ」とは、防人の歌を指しています。

調べた薔薇について

アメリカ産

花の芯は丸く花弁が40〜50枚あり、500円玉くらい大きさの花が咲き、花の背が高いばらの苗を植えて、ばら花壇より魅力的に見せるために、月1回、金曜日などに植えて楽しむお祭りなどを行い、花を付けてミニばらの中、最も比較的苗や花の数が多く、小学校新入生の入学記念としてこのばらを配布しています。

バラの植栽

2024年1月22日にはバラの植栽を行いました。



🌸ばら園ボランティア🌸

神辺中学校では、月に1回、ばら園清掃をPTA 厚生部・生徒のボランティアにて行っています。

ばら園の清掃の様子

